

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月9日

上場取引所 大

上場会社名 セキ株式会社

コード番号 7857 URL <http://www.seki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 関 啓三

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理本部長

(氏名) 松友孝之

TEL 089-945-0111

四半期報告書提出予定日 平成23年11月10日

配当支払開始予定日

平成23年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	6,196	△4.4	235	65.6	293	44.0	149	33.9
23年3月期第2四半期	6,482	1.0	141	4.7	203	5.8	111	125.6

(注)包括利益 24年3月期第2四半期 110百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △5百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	35.87	—
23年3月期第2四半期	26.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
24年3月期第2四半期	13,993	—	11,522	—	80.5	2,704.97
23年3月期	14,028	—	11,487	—	80.1	2,685.58

(参考)自己資本 24年3月期第2四半期 11,267百万円 23年3月期 11,234百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
24年3月期	—	10.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,000	△2.4	450	12.7	537	27.0	300	31.3	71.72

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	4,508,000 株	23年3月期	4,508,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	342,556 株	23年3月期	324,856 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	4,178,888 株	23年3月期2Q	4,183,260 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期の連結業績に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災発生以降停滞していた生産活動が緩やかに回復に向かいつつあるものの、電力供給不足の問題に加え、円高・株安の進行や欧州の財政不安などによる国内外の景気減速により、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの属する業界におきましては、個人消費の伸び悩み、企業の広告宣伝費の削減、企業間競争の更なる激化に伴う受注単価の下落などに加え、東日本大震災発生の影響により用紙・インキなどの印刷資材の調達が難しくなるなど、経営環境は厳しさを増しております。

こうした情勢のもと、当社グループでは印刷需要の集中する首都圏・関西圏における営業活動の強化、既存取引先に対する印刷需要の掘り起こしを図るなど、印刷関連事業の業績確保に努めました。東日本大震災発生による業績への影響は当初想定していたより軽微であったものの、景気低迷に伴う企業の広告宣伝費削減の動きに歯止めがかからず、また回収リスク回避を目的とした取引調整の実施などで売上高は6億1千6百万円（前年同四半期比4.4%減）となりました。利益につきましては、生産体制の合理化やコスト削減などにより、営業利益は2億3千5百万円（前年同四半期比65.6%増）、経常利益は2億9千3百万円（前年同四半期比44.0%増）、四半期純利益は1億4千9百万円（前年同四半期比33.9%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①印刷関連事業

当セグメントにおきましては、顧客ニーズに沿ったクロスメディアマーケティングの強化や大都市圏の取引先に対する印刷需要の掘り起こしを継続的に努めていたことが、東日本大震災発生による混乱した時期においても顧客の信頼を得る結果となり、売上高は4億3千9百万円（前年同四半期比3.1%増）、営業利益は2億2千5百万円（前年同四半期比65.5%増）となりました。

②洋紙・板紙販売関連事業

当セグメントにおきましては、東日本大震災の発生で製紙工場が操業停止を余儀なくされるなど、洋紙・板紙の調達に支障を来したことで、また、印刷需要が落ち込む中、震災の発生が販売需要の減少に拍車をかけたことなどで、売上高は5億3千7百万円（前年同四半期比39.9%減）、営業利益は2千3百万円（前年同四半期比31.1%減）となりました。

③出版・広告代理関連事業

当セグメントにおきましては、東日本大震災の影響で企業の広告宣伝費削減の動きが拡大、既存メディアとの競争が激化する厳しい事業環境下、取引先への営業活動を強化し、コスト削減に努めましたが、売上高は6億9千8百万円（前年同四半期比0.7%減）、9百万円の営業損失を計上（前年同四半期は2千1百万円の営業損失を計上）しました。

④美術館関連事業

当セグメントにおきましては、セキ美術館では季節ごとに展示を入れ替えた所蔵品展を開催、売上高は1百万円（前年同四半期比0.4%減）となりました。当事業は1千7百万円の営業損失を計上しておりますが、マスコミ取材記事や地域での観光施設紹介、また県内外からのリピーターを含む多数の来館者を通じて当社のイメージ向上につながっており、地域の活性化や地域文化の発展に寄与しているものと考えております。

⑤カタログ販売関連事業

当セグメントにおきましては、オフィス関連用品通信販売業者に対する売上が、東日本大震災発生の影響や同業他社との競争激化などにより減少し、売上高は5億6千8百万円（前年同四半期比8.6%減）となりましたが、コスト削減など収益力の向上に努めたことなどにより、営業利益は1千3百万円（前年同四半期比26.6%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度末に比べ3千5百万円減少し、139億9千3百万円となりました。これは主に投資有価証券が17億4千4百万円と、前連結会計年度末に比べ7千8百万円減少したことなどによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ6千9百万円減少し、24億7千万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が13億7千7百万円と、前連結会計年度末に比べ4千1百万円減少したことなどによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ3千4百万円増加し、115億2千2百万円となりました。これは主に利益剰余金が92億7千5百万円と、前連結会計年度末に比べ1億8百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成23年5月12日公表の通期の業績予想に変更はありません。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示を行う予定であります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

固定資産の減価償却費の算定方法。

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,114,299	4,116,889
受取手形及び売掛金	2,542,257	2,579,349
有価証券	186,479	196,917
商品及び製品	194,757	263,420
仕掛品	218,020	220,523
原材料及び貯蔵品	79,326	101,548
繰延税金資産	47,254	45,918
未収還付法人税等	7,182	192
その他	38,403	51,929
貸倒引当金	△29,855	△30,414
流動資産合計	7,398,123	7,546,276
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,655,616	2,663,425
減価償却累計額	△1,551,104	△1,586,482
建物及び構築物(純額)	1,104,512	1,076,942
機械装置及び運搬具	4,083,620	4,082,100
減価償却累計額	△3,472,174	△3,538,059
機械装置及び運搬具(純額)	611,446	544,041
工具、器具及び備品	1,579,815	1,617,527
減価償却累計額	△387,250	△386,941
工具、器具及び備品(純額)	1,192,565	1,230,585
土地	1,282,315	1,282,315
有形固定資産合計	4,190,839	4,133,885
無形固定資産	68,140	64,168
投資その他の資産		
投資有価証券	1,823,176	1,744,556
長期貸付金	78,358	60,457
繰延税金資産	3,914	3,635
その他	538,380	517,421
貸倒引当金	△72,618	△77,098
投資その他の資産合計	2,371,211	2,248,972
固定資産合計	6,630,191	6,447,025
資産合計	14,028,315	13,993,301

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,418,528	1,377,132
未払法人税等	90,934	110,356
繰延税金負債	—	159
賞与引当金	74,222	79,416
その他	349,091	332,944
流動負債合計	1,932,777	1,900,009
固定負債		
繰延税金負債	124,701	108,503
退職給付引当金	295,974	277,681
資産除去債務	4,211	3,037
未払役員退職慰労金	175,846	175,846
その他	7,189	5,771
固定負債合計	607,922	570,840
負債合計	2,540,700	2,470,850
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,201,700	1,201,700
資本剰余金	1,333,500	1,333,500
利益剰余金	9,167,772	9,275,823
自己株式	△475,316	△503,459
株主資本合計	11,227,656	11,307,564
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,529	△40,145
その他の包括利益累計額合計	6,529	△40,145
少数株主持分	253,429	255,033
純資産合計	11,487,615	11,522,451
負債純資産合計	14,028,315	13,993,301

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	6,482,496	6,196,958
売上原価	4,982,477	4,623,500
売上総利益	1,500,018	1,573,458
販売費及び一般管理費		
配送費	310,748	290,119
給料及び手当	441,825	439,894
貸倒引当金繰入額	—	5,760
賞与引当金繰入額	34,502	38,200
退職給付費用	12,173	11,920
その他	558,890	552,548
販売費及び一般管理費合計	1,358,140	1,338,443
営業利益	141,877	235,015
営業外収益		
受取利息	10,273	7,817
受取配当金	12,944	15,899
物品売却益	19,205	19,847
貸倒引当金戻入額	—	383
仕入割引	7,197	5,094
投資事業組合運用益	1,081	1,166
その他	14,159	11,461
営業外収益合計	64,862	61,671
営業外費用		
支払利息	222	—
売上割引	931	1,195
賃貸収入原価	1,565	1,587
その他	74	221
営業外費用合計	2,793	3,004
経常利益	203,947	293,682
特別利益		
貸倒引当金戻入額	11,607	—
投資有価証券売却益	2,459	1,195
退職給付制度終了益	—	24,061
特別利益合計	14,066	25,257
特別損失		
固定資産売却損	—	1,166
固定資産除却損	16	1,012
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	3,118	—
投資有価証券売却損	—	35,899
投資有価証券評価損	1,291	2,614
特別損失合計	4,426	40,693
税金等調整前四半期純利益	213,586	278,246
法人税、住民税及び事業税	95,550	110,183
法人税等調整額	2,990	11,206
法人税等合計	98,541	121,389
少数株主損益調整前四半期純利益	115,045	156,856
少数株主利益	3,131	6,974
四半期純利益	111,914	149,882

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	115,045	156,856
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△120,720	△46,491
その他の包括利益合計	△120,720	△46,491
四半期包括利益	△5,674	110,365
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△8,720	103,207
少数株主に係る四半期包括利益	3,045	7,157

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	213,586	278,246
減価償却費	143,967	119,874
有価証券売却損益(△は益)	△2,459	34,704
有価証券評価損益(△は益)	1,291	2,614
投資事業組合運用損益(△は益)	△1,081	△1,166
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△11,607	5,038
賞与引当金の増減額(△は減少)	△6,354	5,193
退職給付引当金の増減額(△は減少)	13,478	△18,292
受取利息及び受取配当金	△23,217	△23,716
有形固定資産売却損益(△は益)	—	1,166
有形固定資産除却損	16	1,012
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	3,118	—
支払利息	222	—
売上債権の増減額(△は増加)	△99,114	△6,366
たな卸資産の増減額(△は増加)	△90,375	△93,390
仕入債務の増減額(△は減少)	△57,399	△41,396
未払役員退職慰労金の増減額(△は減少)	△450	—
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△15,693	△13,285
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△3,796	△25,056
その他の固定負債の増減額(△は減少)	△67	△67
小計	64,064	225,111
利息及び配当金の受取額	23,630	23,379
利息の支払額	△222	—
法人税等の支払額	△191,456	△78,289
営業活動によるキャッシュ・フロー	△103,983	170,201
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△100,023	△700,006
定期預金の払戻による収入	10,000	400,000
有価証券の売却による収入	19,516	107,888
有形固定資産の取得による支出	△122,254	△78,212
有形固定資産の売却による収入	—	23,333
資産除去債務の履行による支出	—	△341
無形固定資産の取得による支出	△5,453	△3,380
投資有価証券の取得による支出	△4,042	△318,940
投資有価証券の売却による収入	300,608	171,091
貸付けによる支出	△7,310	△2,000
貸付金の回収による収入	7,836	19,901
その他	1,309	△10,035
投資活動によるキャッシュ・フロー	100,187	△390,704

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	100,000	—
短期借入金の返済による支出	△100,000	—
自己株式の取得による支出	△158	△28,143
少数株主への配当金の支払額	△5,478	△5,554
配当金の支払額	△41,833	△41,831
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,350	△1,350
財務活動によるキャッシュ・フロー	△48,819	△76,878
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△52,615	△297,380
現金及び現金同等物の期首残高	3,088,146	3,636,225
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,035,530	3,338,845

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結会計期間(自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	印刷関連事業	洋紙・板紙 販売関連事業	出版・広告代 理関連事業	美術館 関連事業	カタログ 販売関連事業	
売上高						
外部顧客への売上高	4,259,284	895,403	703,932	1,351	622,524	6,482,496
セグメント間の内部売上高 又は振替高	269,376	671,771	12,943	—	—	954,092
計	4,528,661	1,567,174	716,876	1,351	622,524	7,436,588
セグメント利益又は損失(△)	136,435	33,871	△21,849	△16,413	10,754	142,798

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	142,798
セグメント間取引消去	△921
四半期連結損益計算書の営業利益	141,877

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	印刷関連事業	洋紙・板紙 販売関連事業	出版・広告代 理関連事業	美術館 関連事業	カタログ 販売関連事業	
売上高						
外部顧客への売上高	4,389,902	537,962	698,991	1,345	568,756	6,196,958
セグメント間の内部売上高 又は振替高	220,427	620,528	11,306	—	—	852,262
計	4,610,329	1,158,490	710,298	1,345	568,756	7,049,221
セグメント利益又は損失(△)	225,833	23,336	△9,959	△17,799	13,618	235,029

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	235,029
セグメント間取引消去	△14
四半期連結損益計算書の営業利益	235,015

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
該当事項はありません。